

心の薬は愛が処方箋。
ここには、それがある。

ゆつくり気兼ねなく
過ごせる時間と場所が必要。

いぬお病院副院長

犬尾 明文

対
談

全国亭主関白協会会長・Rino 編集主幹

天野 周一



天野 いや、実に革新的。まるでホテルの様な感覚ですね。患者さんでなくても、ふらりと来なくなるような。これまでの、病院、というイメージを完全に払拭していますよ。

犬尾 はい。実際、立案から完成に至るまでかなりの時間を要しました。清潔で衛生的なイメージ色の白を基調とする病院が大半ですが、モダンさを出したくて、今回あえて全てをダークトーンに統一したんです。内装やインテリアにも多くの創意工夫をこらしたつもりです。入院された皆さんが落ち着いて、快適に過ごしていただける環境になっているといいですね。

天野 4年振りの再会ですね。
犬尾 私も天野さんとお会いできるのを楽しみにしていました。今日はゆつくりお話ししましょう。
天野 僕も先生もお互いちょっと変わらなけれど、この新病院は凄ね。全て犬尾先生の構想だとか？
犬尾 はい。実際、立案から完成に至るまでかなりの時間を要しました。清潔で衛生的なイメージ色の白を基調とする病院が大半ですが、モダンさを出したくて、今回あえて全てをダークトーンに統一したんです。内装やインテリアにも多くの創意工夫をこらしたつもりです。入院された皆さんが落ち着いて、快適に過ごしていただける環境になっているといいですね。

天野 「精神科に行く」「精神科に入院する」と言うと、何だか「もう終わりだ」というイメージが今でも強いですが、その偏ったイメージを払拭したかった訳です。アメリカなんかでは重要なポストにつく人ほどメンタルドクターにかかる事は当然、一種のステータスのような感じだと聞いています。ストレス社会で心が疲れた時、ちょっと入院でもして、ゆつくりリフレッシュする。そんな風に日本でも気軽に精神科病院を利用できるようにしてもらいたい、これが私の強い思いでした。心の病はとても身近なものになっていますから。

犬尾 「精神科に行く」「精神科に入院する」と言うと、何だか「もう終わりだ」というイメージが今でも強いですが、その偏ったイメージを払拭したかった訳です。アメリカなんかでは重要なポストにつく人ほどメンタルドクターにかかる事は当然、一種のステータスのような感じだと聞いています。ストレス社会で心が疲れた時、ちょっと入院でもして、ゆつくりリフレッシュする。そんな風に日本でも気軽に精神科病院を利用できるようにしてもらいたい、これが私の強い思いでした。心の病はとても身近なものになっていますから。



取材協力／
精神科・心療内科

いぬお病院

☎0942-82-7007

佐賀県鳥栖市萱方町110-1 【休診日】日・祝日
【診察】9:00～17:00【初診の方でも予約はいりません】

Access JR鳥栖駅から車で5分。福岡から車で行く場合、筑紫野バイパスを進み、プレミアムアウトレットを過ぎた次の信号機を左に曲がってすぐです。高速道路の鳥栖インターからも近く、通いやすいのもポイント。土曜日も5時までされています。

～取材を終えて～

まるでリゾートホテルのような設備とす。この病院は時代のトップランナー。精神科や心療内科のイメージが完全に払拭された。

天野 周一

気持ちちは、心の底辺に流れる優しさから生まれるものだから。
犬尾 心に不安や問題を抱えている人達が、思いつめる事なく、早い段階から精神科を利用する。そんな風になるといいですね。
天野 先生になら安心して任せられます。
犬尾 仮に入院が必要になったとしても、「あそこに行つてゆつくりしたいね」、そんな感じで気軽に利用してもらえればいいなと思っています。とにかく、日本におけるこれまでの精神科のイメージを一新する、その第一歩を踏み出したつもりです。
天野 沢山のエネルギーと刺激をもらって、あつという間の一時間だったね。犬尾先生の今後のご活躍が楽しみです。